

みんなで地域の未来を創る！SDGsアクション

海洋プラスチックから考える対馬型SDGs

2022年

日時

1月29日(土)

14:00~16:00



開催方法

ハイブリッド開催

- 会場：対馬市交流センター 及び
オンライン〔Zoomウェビナー〕
※オンラインお申込みの方には、ID、パスワードをお送りします。
- 会場定員：50名程度
- 参加費：無料
- 申込方法：QRコード または <https://bit.ly/3DQx3ye> より
お申込みください。
- 申込締切：2022年1月28日(金) 13:00
- 講師

九州-朝鮮半島間に位置する対馬の海岸には、諸外国から流れついたごみが目立ちます。一方、近年急速に増えた流木は、森が危機的状況であることを物語ります。

対馬の海岸から、森、里、世界につながる様々な問題が見えてきます。私たち一人ひとは、何ができるのでしょうか？

対馬の若者の挑戦を紹介し、国際交流や産業間の連携の大切さについて考えます。

- 会場『対馬市交流センター』をご紹介します！

対馬市の中心部、厳原（いずはら）の城下町に建てられた交流施設。ショッピングモールや図書館なども併設されており、文字通り、市民の交流の拠点になっています。



- プログラム

1. インタビューダイアログ
国境の島・対馬からみるSDGsローカルアクション
～海岸の漂着ごみを調べてみたら、森と里と世界がみえてきた～
講師：堅達 京子さん
松井 秀明さん
関係案内人：川口 幹子さん
2. 質疑応答
講師の話をもとに、WEB参加者の皆様にもご参加いただきながら、質疑応答を行います。
3. まとめ
全体進行：阿部治さん（立教大名誉教授、ESD-J 代表理事）



堅達 京子 さん

NHKエンタープライズ・エグゼクティブ・プロデューサー
1965年生まれ。NHKの報道番組のプロデューサーを経て、2021年、株式会社NHKエンタープライズに転籍。現在、日本環境ジャーナリストの会副会長、世界経済フォーラムGlobal Future Council on Japanメンバー、東京大学未来ビジョン研究センター客員研究員など。主な著書に『脱プラスチックへの挑戦 持続可能な地球と世界ビジネスの潮流』、『脱炭素革命への挑戦』など。



松井 秀明 さん

一般社団法人対馬CAPPA事務局長
1998年生まれ23歳。千葉県佐倉市出身。横浜国立大学経済学部卒業。
大学4年時に転勤で対馬に住んでいる父親のもとに遊びにきたことをきっかけに対馬に興味を持ち、2021年4月に対馬に移住。対馬の海ごみ問題の対策を推進する一般社団法人対馬CAPPAで働きつつ、対馬の移住者の暮らしを発信するyoutuberとして活動中。

- 関係案内人



川口 幹子 さん

一般社団法人対馬里山繋ぎ塾 代表理事/対馬グリーン・ブルーツーリズム協会 事務局長
1979年、青森県青森市生まれ。北海道大学大学院環境科学院博士後期課程修了。日本学術振興会特別研究員、東北大学生態適応グローバルCOEフェローを経て、2011年、地域おこし協力隊(対馬市島おこし協働隊)として対馬に着任。任期中に起業し、農林漁業体験や自然体験を軸にした観光・教育事業を展開。都市農村の交流促進や島の暮らしや文化を題材にした教育活動などに取り組んでいる。

■協力：対馬市

一般社団法人対馬里山繋ぎ塾

■お問い合わせ：
特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)
TEL:03-5834-2061(月木10:00~18:00)
E-mail: jimukyoku@esd-j.org

全国9か所にて開催！

詳細・お申込みはこちら

<https://www.esd-j.org/news/7515>